

おうらまち

# 議会だより



多々良沼公園の桜並木

## 平成23年3月定例会

平成23年度予算可決（一般会計・各特別会計）

一般質問 【5人の議員が町の考えを問う】

〔大野貞夫議員、小島幸典議員、本間恵治議員、小沢泰治議員、石井悦雄議員〕

- 可決された議案等…………… 3～4
- 予算質疑…………… 4
- 一般質問…………… 4～9
- わたしのふるさと等…………… 9～10

No 127

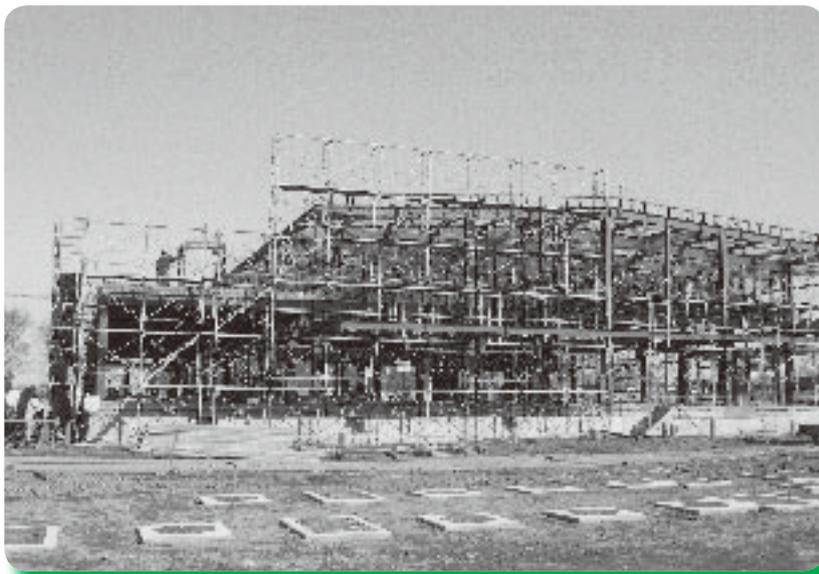
東日本大震災で被災された皆様に  
謹んでお見舞いを申し上げます

# 平成23年度一般会計予算

## 75億4,600万円の予算を可決 対前年度比8.1%増

### 3月定例会

平成23年第一回定例会が開かれ、平成23年度の一般会計予算や各特別会計予算等の議案が提出されました。



建設が進む学校給食センター

平成23年度の予算規模は一般会計で75億4600万円、前年度に比べ8.1%の増額となりました。

歳入の増減額の大きなものは、個人住民税や固定資産税の減収が見込まれる一方、景気の回復を受けて法人町民税は例年程度に回復が見込まれることから、町税収入見込額は35億2501万2千円(2.0%増)としました。経済活動の活性化に伴い、地方消費税交付金や配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金等も増加を見込んでいます。

その一方で、グリーン税制の継続により、自動車取得税交付金は引き続き減収を予想しています。

地方交付税は、前年度とほぼ同額の8億5900万円を見込みました。また、町債は7億6930万円ですが、その内の7割以上は臨時財政対策債5億6000万円(1.8%減)が占めています。

繰入金については、減債基金、公共施設等整備基金及びふるさと振興基金から

4億2824万7千円の繰り入れを計上しました。

歳出予算については、大きな変動要素として、給食センター建設に係る学校給食事業特別会計繰出金に4億1705万2千円、子ども手当の支給範囲及び支給額の拡大に伴う事業費に5億7806万4千円を計上しました。特徴的な新規事業として国営農地防災事業負担金に7810万9千円、町道幹線25号線改修工事に伴う邑楽中学校駐輪場等移設事業に7328万円、石打町営住宅建設事業に6207万2千円、地方議員年金制度廃止に伴う町負担金3202万3千円などがあります。人件費については退職者の不補充により、一般職で約1億510万6千円を減額しました。また、厳しい財政状況の中でも、企業誘致奨励金や中小工業者への制度融資事業等を堅持し、地域経済の下支えを行います。

今後急激な景気回復は見込めず、国への依存財源の先行きも決して楽観視でき

る状況になく、当町の財政も厳しくなることが予想されます。予算執行にあたり、最小の経費で最大の効果をあげるべく、事務事業の見直しや合理化を進めていきます。また、行政の透明性を高め、より高度化・専門化する事務事業に対応できるよう職員研修の充実など職員の能力と技術の向上を図ります。

町民皆様と議員各位の一层のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

(町長の施政方針抜粋)

## 可決された 議案

### 邑楽町議会議員定数条例の改正

議員の発議により議員定数を16人から2人減らし、14人とする改正案が提出され、記名投票の結果可決されました。

(記名投票)

### 賛成票

遠藤 幸夫 田部井健二  
小沢 泰治 山田 晶子

岩崎 律夫 加藤 和久  
小島 幸典 立沢 稔夫  
小倉 修 横山 英雄  
本間 恵治 細谷 博之  
石井 悦雄

### 反対票

大野 貞夫

### 邑楽町議会委員会条例の改正

議員定数の削減に伴い、3常任委員会から総務教育、産業福祉常任委員会の2常任委員会に改正しました。

神の前・神明堀遊水池の維持管理に係る事務を太田市に委託することに関する協議について

国営渡良瀬川中央土地改良事業で造成された遊水池の維持管理に係る事務を太田市に委託するため規約を定めました。

渡良瀬川中央地区水管理施設管理協議会の設置に関する協議について

国営渡良瀬川中央土地改良事業で造成された水管理施設を関係市町で共同管理するため規約を定めました。

### 邑楽町選挙公報の発行に関する条例

邑楽町議会議員及び町長の選挙における選挙公報の発行について必要な事項を定めました。

### 邑楽町監査委員条例の改正

定例監査と例月出納検査の事務の平準化を図るため実施期日を改正しました。

### 邑楽町長、副町長及び教育長の給与の特例に関する条例

条例の失効期限を町長の

### ■平成23年度当初予算額

会計別	本年度予算額	前年度予算額	対前年増減率	
一般会計	75億4,600万円	69億8,143万円	8.1%増	
国民健康保険特別会計	27億6,910万円	29億0,490万円	4.7%減	
老人保健特別会計	—	29万円	廃止	
後期高齢者医療特別会計	1億8,506万円	2億0,968万円	11.7%減	
介護保険特別会計	15億3,588万円	14億2,392万円	7.9%増	
下水道事業特別会計	3億4,387万円	3億4,074万円	0.9%増	
学校給食事業特別会計	7億2,414万円	2億3,684万円	205.8%増	
水道事業	収益的支出	5億1,068万円	5億1,880万円	1.6%減
	資本的支出	2億3,381万円	2億8,811万円	18.8%減

平成23年度 一般会計予算 [記名投票]

**賛成票** 遠藤 幸夫 田部井健二 山田 晶子 岩崎 律夫  
加藤 和久 立沢 稔夫 細谷 博之  
**反対票** 大野 貞夫 小沢 泰治 小島 幸典 小倉 修  
横山 英雄 本間 恵治 石井 悦雄

可否同数のため地方自治法第116条に基づく議長裁決により可決

### ■平成22年度補正予算額

会計別	予算現額	補正額	予算総額
一般会計	78億7,323万円	1億9,728万円	80億7,051万円
国民健康保険特別会計	31億9,073万円	△7,721万円	31億1,352万円
老人保健特別会計	1,160万円	50万円	1,210万円
後期高齢者医療特別会計	2億1,573万円	△3,811万円	1億7,762万円
介護保険特別会計	14億5,707万円	5,825万円	15億1,532万円
下水道事業特別会計	3億6,113万円	262万円	3億6,375万円
学校給食事業特別会計	2億5,322万円	△86万円	2億5,236万円

任期末日の前日とする案に対し、議員発議により平成24年3月31日までとする修正動議が提出され、修正可決されました。

### 邑楽町保健センターの設置及び管理に関する条例の改正

施設の一部を保健活動に支障のない範囲内で、他の使用に供することができるよう改正しました。

### 邑楽町町営住宅管理条例の改正

改正された群馬県営住宅管理条例に準拠するように全部改正しました。

### 邑楽町小口資金融資促進条例の改正

融資期間を3年延長ができるよう条例を改正しました。

## 否決された決議案

### 金子正一 邑楽町長の辞職勧告決議案

### 〔動議〕 邑楽町議会議長の辞職勧告決議案

## 予算質疑

**Q 横山英雄議員** 予算そのものを見直す気はないか。

**A 町長** 提案した内容で審議願いたい。

**Q 横山英雄議員** 町税の減少と町債の増加。大震災により依存財源は不透明。よって全てを見直すべき。

**A 町長** 今まで以上節約等考慮し事業執行していく。

**Q 小倉修議員** 町の財政調整基金は13億円少々。町税収入が35億円しかないのに歳出は75億円。これでは町民を守れない。

**A 町長** 予算編成にあたっては、町民の皆さんが安心して生活できるように行政サービスを十分取り入れ編成をした。

**Q 小島幸典議員** 埴堀町営住宅の借地料が年間300万5000円とあるが、契約年数等は。

**A 土木課長** 基本的に10年契約で、積算根拠は坪あたり年間2000円である。

## Q&A

新年度予算質疑(要旨) 新年度予算について、活発な質疑が行われました。以下は、抽出した項目の要旨です。

**Q** たり年間2000円である。仮に借地を取得するため借り入れをした場合、利子が地代よりも高くなる試算だ。

**Q 大野貞夫議員** 町内の中小零細企業は大変な思いをしている。大企業だけでなく、そこに目を向けた予算を組むべきではないか。

**A 町長** 制度資金活用の実績状況にもよるが、今のような経済が続けば要望が多くなるかもしれない。

**Q 小沢泰治議員** 町道幹線19号線は、なぜ強制収用なのか。

**A 町長** 地権者の理解が得られないことが原因と言えは原因。

**Q 本間恵治議員** 給食センターが稼働せず、子ども達は昼で帰宅をしているが。

**A 町長** 給食センターは

現在配食していない。原因は震災による計画停電に起因している。22日からは実施を考えているが、ボイラー等も使えないので代替の給食を考えている。



## 一般質問

一般質問は、3月9日に行われました。質問には、5人の議員が登壇し、町の行政事務などについて執行部の考えをただし、活発な議論が行われました。

## 町の障害者福祉問題について

**大野貞夫議員** 昨年の3月末日付けの統計で障害者手帳を交付されている身体障害者は784人。知的障害者130人、精神障害者92人、合計1006人となる。その他、自立支援医療制度の利用者が214人いる。町人口2万7300人からみてこれは大きな数だと思

う。それだけ、今の社会は、人間が生活していく上で相対のストレスを抱えている表れと思う。これをみてどのように認識しているか。

**町長** 1200人からの方が障害等の立場にあるということはその通りである。町としても障害者福祉については、充実していかねればと認識している。

**大野貞夫議員** これは町としてつかんでいる数字だが、この他にも実は潜在的に相当いると思う。本人はもとよりその家族も含めて大変な苦勞・努力をしながら毎日を送っている。「すべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」。この憲法第25条に基づけば、障害者福祉は公の責任で行うことが原則と思う。今、町としての公の施設は。

**町長** 障害者の自立支援を行う上での施設となると、町の地域活動支援センター一カ所と理解をしている。

**大野貞夫議員** 今年の4月

館林市に高等養護学校が開校する。邑楽町からも通う子供たちが出てくると思う。その場合、放課後活動の場の確保が課題になると思う。町としてどのように考えるか。

**町長** 町としてどうするかは、現状では考えていないが、民間の方には大変お世話になっている。社会福祉法人、NPOの方々にお骨折りにいただいている。

**大野貞夫議員** 説明の中にもあるように、現在NPO法人として「なのはな園」がある。旧南保育園を借りて使っているが、かなり老朽化している。この場所をそのまま借りられるのだからかと大変不安を感じている。それから先ずトイレ。

なのはな園の場合、中高生もいる。保育園の造りなので男女一緒である。それが非常に困る。水道の手洗い場、これもとても低い。また、床はポコポコして、板の上にマットを敷いて何重にも重ねていた。こういう現状を見たとき、せめて

行政として修理などできないものかなと思った。

### その都度検討

**町長** 老朽化していることは理解している。特にひどい状況についての改修の話も伺っている。正直近い将来には、取り壊しということも思っているが、この貸し付けについては、使用が可能な限り使っていただきたいと考えている。トイレや床の話も十分承知している。今後、緊急な問題についてはその都度検討していく。

その他の一般質問  
・高齢者対策について

## 町長の町民との約束 (マニフェスト)について

**小島幸典議員** 公民館、多目的ホールを任期中建てたいと言った。また、平成21年11月24日に1万1000人の要望書も出た。町長の考えは。

**町長** 前にも8000人の請願があり、議会でも採択した。11月24日の要望書も知っている。建設に向けて道筋をつけていきたい。

**小島幸典議員** 前に町長は補助金が多くだだけるか調査していると言った。23

年度の予算書に予算が出ていない。予算組の中で耐震補強診断をした。第2次診断に入ると6、7カ月かかる。町民との約束は頭に無いか。

**町長** 議会で動議が出され、社会教育施設についても耐震診断をと決議され、3つの施設を診断している。

**小島幸典議員** 平成21年11月24日に1万1000人の署名で町民がお願いに来ている。町長は8000人で

も重いと前に言った。スビーデーに任期中にと言っていたが、約束と矛盾している。

**町長** 公民館ホールの建設が任期中にできるかということであれば、これは「できない」。多くの皆さんの要望を考えれば、財政的な面を考える必要がある。

**小島幸典議員** 町長は「退職金約1400万円いただきます」と約束している。どのように実行するのか。

**町長** 12月の議会では3月議会では答えるとの約束であった。その結論は、市町村総合事務組合に提案して実現できると常々答えていた。しかし、その後退職手当は加入市町村のこの問題に対する要望が少数であり、その後調査をした結果で考えると提案して認められることが難しい状況である。したがって、退職金をいただかないことはできないと私自身判断した。現在退職金に相当する給料の減額を行い、その実行を確実に担保することで、公約実

現にかえていきたい。

**小島幸典議員** 町長は、今

担保に入れていると発言したが、私の修正動議の中では、行財政改革の一環としてと一貫して訴えている。

なぜかという、町の税金がいくら、不能欠損がいくらと訴え、私の発言の中で一言も退職金1400万円のことには触れていない。あくまでも町長と町民との約束であるから、町長はきちんと修正して町民に謝ることで私は良いと思う。私は担保などと認めない。私の意見が議会で支持されたことである。私は一言も退職金のことには触れていない。あくまでも行財政改革で町長と教育長にあつては、何らかの形で町民に役に立っていると思う。退職

金0円の問題は、私はどうしろとは言えない。町長と町民との約束である。

### 大変申しわけない

**町長** 議員の提案はそのような提案であったと理解している。町民の皆様には大変申しわけなく思っている。

その他の一般質問

- ・ 町営住宅建設計画のランニングコストと契約時の諸々の補償問題について
- ・ 民間賃貸住宅の積極的な活用を
- ・ 町歴史探訪とボランティアアガイドの育成と商店街の活性化を

## 町長の姿勢について

**本間恵治議員** 退職金0円。

本当にこれができるのか。

**町長** できないと判断せざるを得ない。

**本間恵治議員** 昇任試験制度で当初3人の方が昇格。

その後、みんなに試験を受けさせて、その中から優秀な人を取るべきだが、今回も4人しか受けなかった。

**町長** 多くの職員に受験についての働きかけはした。結果、十分理解をされていなかったと反省している。

**本間恵治議員** 町長は、自分の言うことを聞く人しか評価していない。昇任試験制度が間違っている。

**町長** 去年から初めて導入したこともあり、職員に十分理解をされていなかったという部分は反省しなければならぬ。

**本間恵治議員** 結果的に4人全員昇格させるのか。論文を書かせて、大学の教授に点数をつけてもらう話をした。こんなことで士気があがるはずがない。潔くやめた方がいい。1年目が3人。2年目が4人。来年何人受けさせる予定か。

**町長** 一人でも多くの皆さんに受験をしていただくよ

うに努力していきたい。

**本間恵治議員** 問責決議案が可決され、今日の冒頭で町長は謝罪し、その重みをどのように受け止めたのか。

### 深く反省

**町長** 私に対する問責決議案が可決されたことは誠に私の不徳のいたすところであり、深く反省する。可決後の私の発言に配慮を欠いた部分もあり、あわせて心からお詫び申し上げる。

**本間恵治議員** 町長が就任し、前教育長が辞められて、その後教育長がずっと不在である。今後の考えは。

**町長** 教育長の関係は、現時点で特に頭がない。一日も早く議会に認めていただき選任できればと思っている。

**本間恵治議員** 町長のこれまでの行いを見たとき、受ける方がいないのではと思う。副町長についても交渉

中であると一度言ったことがある。相手が承認すればすぐに出すような話をしたことがある。今までの経過を把握したときには、あなたに任命されても快く受ける方はいないのでは。

**町長** OKをいただこう今後努力したい。

**本間恵治議員** 町長が教育長なり副町長なり、この人と認めて交渉している方がいるのか。

**町長** 現時点ではない。

**本間恵治議員** 立派な人は今の町長の任期中には現れないのではと思う。議員が亡くなられ、通夜・葬儀が行われた。金子正一後援会という生花の札が立っていた。公職選挙法に違反すると思うが。

**総務課長** 議員の指摘した行為があったということであれば、公職選挙法に触れると理解している。

**本間恵治議員** 町長は通夜・葬儀に行った事実。  
**町長** 承知をしている。

# 邑楽町の置かれている現状とこれからの町政について

小沢泰治議員 平成19年4月にお世話になり、今回が16回目の議会となる。この4年間の中で、私の感じたところなどを諸々お話しさせていたたく。邑楽町議会は激論をする議会となつて続けている。このようになつた最初の原因が何であるか。私は、金子町長が議会の中で原告となり、6人を被告として訴えた裁判だと思つている。平成19年5月以降議会が始まり、当時の金子議員に過去の事件があるわけだから、邑楽町を先を考えたら絶対混乱するから、町長選に出ないで欲しい、出るべきでないということを私は申し上げた。それについてどう思つているのか。

町長 小沢議員からそのような話もあったかと思うが、7594人の町民の皆さんから信任を受け、結果として町の仕事を執行して

いる。

小沢泰治議員 残すところ9カ月となつた。公約が10項目くらいあるが、達成率は何%か。

## 一層努力

町長 町施行の事務事業の推進ということで考えれば75%であるが、残された期間も少なくなり、一層努力して町政運営をしたい。

小沢泰治議員 私個人から見ると公約の実現度は極めてゼロに近いと思うが。退職金〇円問題はどうか。

町長 先ほど議員にお答えしたとおりである。

小沢泰治議員 情報公開100%の公約については。

町長 100%に近付ける

よう努力していきたい。

小沢泰治議員 教育と福祉の充実について、副町長・教育委員については諸々出ている。なぜ即座に選任しなかつたのか。

町長 副町長や教育委員の問題、特に教育長の不在は私の不徳のいたすところ。一日も早くお願いするよう努力していきたいと思う。

小沢泰治議員 町長の自己評価は75点だが、公約のほとんどが実現していない。そんな中、平成22年9月17日、金子正一町長に対する問責決議案が可決されたが、何が原因だと思うか。

町長 理由はいくつか挙げられている。町政運営、教育委員の任命の件、町道幹線19号線の件など大きくあげるとそのようなことが原因と思う。

小沢泰治議員 保守王国の群馬県、東毛出身の大沢正明知事、主義主張は人それぞれだが、なぜ役場自治労執行委員長を経歴を載せな

## 休憩室

REST ROOM



野村 一男  
(鶺新田・14区)

## 兼業農家の苦戦

私は、生まれも育ちも鶺新田です。会社に勤務しながらの兼業農家で、家族は両親、子ども2人、妻の6人暮らしです。両親は高齢で農作業はできないため、所有する農地の多くを貸して、残った土地を荒らさないように農業をしているのが現状です。家族で食べる米を作っている程度でも、トラクター・コンバイン・田植え機等々の農業機械はフル装備しています。会社の給料を農業につき込んで行っている状態で、農業の収入などありません。

ただ、環境の保護や安全な食料の確保のためにも、できる限り農業をやっていくつもりです。農業従事者の高齢化がすすむなかで、日本の農業を守っていくために、若者が農業で自立できるように農業環境づくりを、皆で知恵を絞っていく必要があると思います。

かつたのか。ごまかしは長続きしない。それを公にする気持ちはあるのか。

町長 町長選挙に立候補する時の経歴には載せていないが、今後どうするかについては特に考えていない。

## 町の現状と将来について

石井悦雄議員 まず現状について聞きたい。町長は町民に対してよい町をつくりたいと言っているが、具体的に

石井悦雄議員 今に元気がない。さらには活気もない。自分への採点をみずからしたが、評価をするのは町民である。謙虚さや謙遜があれば自己評価などしないと思うが。間違っているか。

石井悦雄議員 まさにその通りだと思う。しかし、今般の定例会、昨日の全員協議会もそうであるが、この姿を見て、町民が安心できるであろうか。

石井悦雄議員 就任以来の経過についての発言があつたが、過去の経過を振り返るとそのような状況があつた。町民の皆さんに大変ご迷惑をかけたことについては、自分自身真摯に受け止め、町政運営をしたい。

石井悦雄議員 まず心を入れ替え、町民の目線に立つて欲しい。女房役ともいえる副町長が今日に至るまで空席である。なぜ置かないのか。一人の方が運営しやすいとの発想なのか。

石井悦雄議員 そのような考えは持つていない。仕事をする上で、多くの皆さん方の判断も貴重なことであり、決して一人で行つていた方がやり易いとは考えていない。

石井悦雄議員 教育委員の組織は5人だが、現在は4人である。5人の委員の中から互選され、教育長が誕生するが、残念ながら教育長が不在である。町の憲章に教育を重んじる町とある。言つていることとやっていることが合致してないように見受けられるが。

石井悦雄議員 教育委員の組織は5人だが、現在は4人である。5人の委員の中から互選され、教育長が誕生するが、残念ながら教育長が不在である。町の憲章に教育を重んじる町とある。言つていることとやっていることが合致してないように見受けられるが。

石井悦雄議員 教育委員の問題だが、町民憲章にあるように教育は大変重要なことである。現場の先生方にも十分児童生徒の指導をしていた

### 教育は大変重要

## 移り行く日々

## 休憩室

REST ROOM



内堀 法子  
(谷中蛭沼・11区)

昭和51年に結婚し、邑楽町に住んで35年になります。出産・子育て、2人の娘が嫁いで、6月には4人目の孫が産まれます。私は結婚以来、我が家の2階から眺める景色がとても好きでした。

- ・見渡せば水を湛えし一面に
- ・早苗田の一直線の通学路
- ・傘差す子らの声響きくる
- ・感動し麦秋詠つたこの場所も

ああ減反に田は移ろいて  
今は家が立ち並び遠くを見渡すこともできなくなり残念ですが、これからも自然の残る住みよい邑楽町でありますように…。

3月11日の東日本大震災、福島原発の事故。余震・停電・放射能汚染等々不安なニュースの中、被災地の方々の辛抱強さ、規律正しき、際立つ精神の美。一日も早い復興を願ってやみません。頑張れ日本！子や孫たちの時代にも不安のない日本でありませうように。

## 議会の動き

### ■ 2月

- 8日 邑楽郡町村議会議長会議員研修会
- 15日 群馬県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 16日 東毛広域市町村圏振興整備組合議会全員協議会
- 21日 群馬県町村議会議長会定期総会
- 22日 西邑楽土地開発公社邑楽町事業所審議委員会
- 23日 議会運営委員会、総務・文教常任委員会
- 24日 厚生・環境常任委員会、建設・経済常任委員会
- 25日 全員協議会

### ■ 3月

- 8日～18日 3月定例会  
(本会議、議会運営委員会、各常任委員会  
全員協議会、広報委員会)
- 11日 中学校卒業式
- 22日 群馬県町村議会議長会臨時理事会
- 23日 幼稚園修了式  
太田市外三町広域清掃組合議会
- 24日 小学校卒業式  
大泉町外二町環境衛生施設組合議会  
西邑楽土地開発公社理事会
- 25日 邑楽郡町村議会議長会定期総会
- 26日 保育園卒園式
- 28日 東毛広域市町村圏振興整備組合議会
- 29日 邑楽館林医療事務組合議会  
館林地区消防組合議会

### ■ 4月

- 4日 広報委員会編集会議
- 6日 保育園入園式
- 7日 小・中学校入学式
- 11日 幼稚園入園式

お願いしていきたい。  
**石井悦雄議員** 町長は学校教育課長の経験をして当然わかつていると思うが、現在は職務代理者として学校教育課長が努めている。教育長になったり本来の学校教育課長になったり、なかなか難しいのではないかと十分そのことについてかわない部分もあるだろうと

思っている。人事異動の話もあつたが、関係する皆さんと十分協議をする中で、遺漏が無いようにお願いしていたらと申し上げている。  
**石井悦雄議員** 県内において教育長が不在の市町村があるのか。  
**町長** 県内ではそのような状況はないと思っている。

全国町村議会議長会より、相場一夫議長並びに細谷博之議員が永年勤続による自治功労者表彰を受けました。  
 今後町発展のため、一層のご活躍を期待します。

### 自治功労者表彰



細谷博之議員



相場一夫議長

### 議会を傍聴しましょう

次回の定例会は、6月13日から17日を予定しています。

住所・名前・年齢を受付簿に書くだけでどなたでも傍聴できます。役場庁舎1階ロビーのテレビにおいても、本会議の様態を中継していますので、お気軽にご覧ください。

議会の会議録(議事等の経過をそのまま記録したもの)は、図書館、邑楽町公民館、産業研修会館(長柄公民館)、勤労青少年ホーム(ヤングプラザ)に置いてあります。また、ホームページにも会議録全文を掲載していますので、ご覧ください。

URL <http://www.town.ora.gunma.jp/gikai> 詳しくは、議会事務局まで ☎88-5511(内線300)

# わたしのふるさと

## 【福島県二本松市】

谷津 亜由美  
(開拓・32区)



二本松菊人形祭りの会場となる霞ヶ城

「あれが阿多多羅山 あの光るのが阿武隈川」  
私のふるさとは、高村光太郎の千恵子抄でも描かれている安達太良山の麓、福島県二本松市です。私たちは、四季のうつろいを安達太良山の変化を見て感じてきました。

頂きの雪が溶けはじめると春の予感。青々とした山は夏の証。少し赤みを帯びてくれば秋はすぐそこ。山の上にどんよりとした雪雲がかかり始めたら厳しい冬の到来。私のふるさとは自然豊かで、正に自然と共存している場所です。

季節の中で最も“熱い”時期、二本松にとっては秋です。二本松の二大イベントが開催されるからです。一つは「二本松の菊人形」。大河ドラマの主人公たちが菊の衣装を纏い登場。また、様々な種類の菊が咲き乱れるその様子は、会場でもある霞ヶ城の城壁の白さ、秋の高い空の青と見事なまでのコントラストで観客を魅了します。

もう一つは「二本松提灯祭り」です。10月初旬に開催されます。囃子の音色と灯がともされた提灯台(山車)が夜の黒さに映え、その迫りに身震いします。

現在は、大震災の影響を受け大変な時ですが、復興することを信じています。

### 編集 後記

この度の東日本大震災に際しまして、被災者の皆様に心からの哀悼とお見舞いを申し上げます。被災地の一日も早い復興を願ってやみません。

さて、邑楽町議会においてはこの3月、議員定数の削減案が可決され、次の議会から議員14人体制でスタートします。議員一人ひとりの責任はこれまでに以上に重くなつてまいります。町を取り巻く課題も山積している中、各々の議員が議論を尽くし、英知を集めて町の発展や町民の幸せのために努力することが求められます。そのためにも町民皆様の町政や議会へのより高い関心と積極的な参画をお願いいたします。広報委員を4年間務め、私どもにとつては最後の議会だよりとなりました。

この間、たくさんの方々から原稿をお寄せいただき、紙面の充実を図ることができましたことに、衷心よりお礼申し上げます。



田部井 山田 遠藤 小沢 大野  
長い間、大変お世話になりました。  
議会広報委員会